



各位

会社名 株式会社 妙 徳
 代表者名 代表取締役社長 伊勢 幸治
 (コード番号: 6265)
 問合せ先 取締役執行役員 泉 陽一
 (TEL: 03-3759-1491)

第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異及び

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年2月14日に公表いたしました、2020年12月期の第2四半期累計期間連結業績予想と実績に下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、同じく2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期の通期連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績の差異 (2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,123	百万円 76	百万円 91	百万円 56	円 銭 36.88
今回実績 (B)	1,084	165	179	120	77.25
増減額 (B-A)	△39	89	88	63	
増減率 (%)	△3.5	117.0	96.6	111.2	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	1,189	128	139	90	58.82

2. 通期の連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,294	百万円 214	百万円 238	百万円 155	円 銭 100.51
今回修正予想 (B)	2,142	239	262	171	109.99
増減額 (B-A)	△151	25	24	16	
増減率 (%)	△6.6	11.7	10.2	10.4	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	2,294	214	229	147	96.40

3. 第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績との差異、通期連結業績予想の修正の理由

当第2四半期累計期間は、世界的なコロナウイルス感染症の拡大により世界経済が大きく減速し、厳しい状況となりました。当社グループの主要顧客業種である、液晶、半導体製造装置業界、自動車関連設備業界でも需要が低迷し、その他自動化省力化設備全般でも影響を受け、売上高は予想を下回る結果となりました。利益面については、コロナウイルス感染症拡大の影響で、展示会を含む営業活動全般の自粛や日々の生産活動に関わる経費の縮小や先送りもあり、売上原価及び販売管理費が計画を大きく下回り、各段階利益のいずれも予想を上回る結果となりました。

通期連結業績予想につきましては、現段階でのコロナウイルス感染症拡大の状況、第2四半期累計期間における進捗を踏まえ、売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。利益面においては、当第2四半期累計期間から遅れていた設備投資等が第3四半期以降に実施されることから、第3四半期以降の利益は減少する見通しですが、通期では前回予想を上回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります、実際の業績等は、様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上